

# 衆議院法務委員会ニュース

平成 23.10.25 第 179 回国会第 2 号

10 月 25 日（火）第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 裁判所の司法行政、法務行政及び検察行政、国内治安、人権擁護に関する件

- ・平岡法務大臣、松崎総務副大臣、滝法務副大臣、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 階 猛君（民主）

- ・村木事件において、3,770万円の国家賠償請求を認諾したが、国家賠償法第 1 条 2 項により証拠改ざんに関わった検事らに対し求償権を行使する可能性について法務大臣に伺いたい。
- ・村木事件において、認否を保留したまま国家賠償請求を認諾したことが真相究明の妨害と見られ、検察改革が疑問視されることにならないか、法務大臣の所感を伺いたい。
- ・司法試験受験回数制限により、平成 18 年合格の法科大学院卒業生の約 5 割が受験資格を失権していることが判明したが、この対策のため回数制限の見直しを行う、又は予備試験の口述試験合格を受験要件とすることに法務大臣の所見を伺いたい。
- ・法曹養成制度において多様な人材受け入れを掲げたが、法学未修者、社会人に対する法科大学院の体制が整っていないことに鑑み、予備試験合格者増加を図ることに対する法務大臣の所見を伺いたい。

### 大 口 善 徳君（公明）

- ・取調べの録音・録画の制度導入への取組及び知的障害によりコミュニケーション能力に問題がある被疑者等に対する録音・録画の試行拡大について、法務大臣の所見を伺いたい。
- ・少年事件における国選付添人制度拡充の必要性について、法務大臣の所見を伺いたい。
- ・司法修習生への貸与制か給費制かの議論及び結論の前に、法曹養成全般の抜本的な検証・検討を行う必要性について、法務大臣の所見を伺いたい。
- ・被災者生活再建支援法に基づく差押えの範囲を地震保険の保険金についても拡大する明確な基準の必要性について、最高裁当局の所見を伺いたい。

### 柴 山 昌 彦君（自民）

- ・米軍の空母部隊の厚木基地から岩国基地への移転問題に

ついて、法務大臣は、従来は反対していたにもかかわらず、移転を閣議決定した場合はその決定に従うと発言した理由はどのようなものか、また、大臣を退いた後も空母部隊の移転に賛成するのか伺いたい。

- ・法務大臣は、記者会見において、死刑の在り方についての勉強会で考えている間は当然執行しないと発言したが、死刑の執行は法務大臣の職責であり、死刑の執行命令は確定判決の日から 6 か月以内にしなければならないと定められているにもかかわらず、執行しないとするのは職務の懈怠ではないのか伺いたい。
- ・郵便不正事件の国家賠償訴訟において、国が不法行為を行ったとする原告の請求を認諾して賠償することになったが、当該不法行為を行った検事がこれを認めない場合において、国の求償権を確保するための方策及びその責任の所在について法務大臣に伺いたい。
- ・法務大臣は、新たな捜査手法の導入が取調べの可視化の条件ではないとしているが、可視化の一方で、新たな捜査手法を導入しないということは、取調べの実効性の確保の観点から均衡を欠くものではないのか伺いたい。

### 平 沢 勝 栄君（自民）

- ・平成 13 年の大津市障害者リンチ殺害事件について、大臣は過去にテレビ番組で遺族に対しどのような発言をしたのか、当該発言についてどのような形でお詫びしたのか、伺いたい。また、謝罪と焼香のため遺族を訪ねるつもりがあるのか、伺いたい。
- ・大臣の政務秘書官が過去に有罪判決を受けていたことが判明したが、どのような基準で採用したのか。秘書官の採用に当たっては経歴を入念に確認すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・死刑について、法律で定められている以上、法務大臣としては執行するのが当然と考えるが、大臣の見解を伺いたい。また、死刑の在り方についての勉強会において、個々の事案についても勉強しているのか、伺いたい。

### 稲 田 朋 美君（自民）

- ・法務大臣は、詐欺罪で有罪判決を受けたことがある者を公設秘書に採用し、公設秘書採用の翌日に同人を法務大臣秘書官に採用したが、どのように考えているのか伺いたい。
- ・平成 23 年 9 月 27 日の予算委員会で、法務大臣は、死刑について考えている間は、執行ということは考えていないと発言していたが、考えている間は死刑執行をしないのか、するのか伺いたい。
- ・法務大臣は、平成 19 年 10 月、対北朝鮮制裁解除を求める緊急集会に参加しているが、朝日国交正常化交渉及び対北制裁解除に賛成するか。
- ・和田春樹東京大学名誉教授が、「韓国の竹島領有を認める」、「横田めぐみさんの拉致問題は疑問である」、「日韓併合は無効である」旨発言しているが、それらの発言に対する法務大臣の見解を伺いたい。
- ・韓国が竹島を不法占拠しているという認識で良いか、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・北方領土にロシア人が我が国の入管当局の許可なく上陸した場合、入管法違反となるのか、法務大臣に伺いたい。また、北方領土及び竹島の現状について、不法占拠と考えるのか、法務大臣の認識を伺いたい。
- ・永住外国人への地方参政権の付与について、法務大臣の認識を伺いたい。
- ・大臣の政務秘書官について、本年 9 月 1 日に公設秘書に採用された後、同月 2 日に秘書官に任命されたとのことであるが、公設秘書の給与は 1 か月分支給されたのか、大臣秘書官の給与と重複して受給していないのか、法務大臣に伺いたい。

## 城内 実君（国守）

- ・人権委員会で救済の対象となる事案についての基準、定義が曖昧であると考えますが、法務大臣はこの基準、定義についてどのように考えているのか伺いたい。
- ・人権委員会は法務省の外局とされ、またその委員については国会同意人事であるため、民主党寄りの構成になりうる恐れがある。どういった点で人権委員会が中立で、独立した組織であると言えるのか法務大臣に伺いたい。
- ・国家行政組織法の 3 条委員会として人権委員会を設けるために予算、人員等をどれだけ要するのか具体的な数字について法務大臣に伺いたい。
- ・法務大臣は、人権救済機関の設置について国際的な要請を理由の 1 つに挙げているが、人権委員会のような仕組みを持っている国が先進国の中であるのか伺いたい。

## 棚橋 泰文君（自民）

- ・死刑執行に関する法務大臣の所見について、省内の勉強会の経緯等を自分で考えている間は執行を考えていない旨の予算委員会における発言と、考えている間であっても執行があり得る旨の本日の発言は、矛盾しているのではないか。
- ・米空母艦載機の岩国基地への移駐について、法務大臣は一政治家としてどう考えているのか、移駐を反対しているのであれば、閣僚懇談会において、反対だと発言すべきではないか。
- ・尖閣諸島における漁船衝突事件について、那覇地方検察